

相馬  
ゆうこの

# 南千住レポート



まちづくり、  
くらしの情報  
を届けます



区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627  
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp  
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階  
☎・FAX:3807-4192



・HP→  
・Twitter @m1010\_yuko  
・araken-nan.jugem.jp

## 11月会議 コストカット優先の区政変えよう

21日(火)から区議会11月会議が開会。21、22日の本会議で日本共産党区議団から小島、斉藤、北村の各区議が質問を行いました。質問の一部と区の答弁要旨をお知らせします。



**【問】福祉、介護、保育の  
コスト削減の民間委託やめ  
区営で区民サービス確保を**



**【答弁】**区民サービスを効率的に提供するため、民間活力を積極的に活用。直営の有無に関わらず、履行状況の確認など、区の適切な関与のもとで取り組んでいく。

コスト削減が優先され、区内の介護・保育事業等は96%が民間委託・指定管理で、区の直営は4%に。民間事業者は平均賃金の低下で資格者の確保・育成が大変、煩雑な事務も増大し、区民サービスに影響が出ています。子ども・高齢者・障がい者のサービス確保に、区の責務が問われます。

	区 直営	指定 管理	委託	民間	計
保育所	11	6	0	49	66
学童クラブ	2	0	25	0	27
高齢者施設	0	11	16	111	138
障がい者施設	1	6	3	73	83
計	14	23	44	233	314

(高齢・障害は訪問・相談事業所は除く)

**【問】積極的な財政  
出動で、区民の  
くらし応援の予算に**

**【答弁】**物価高騰等の影響をふまえ、迅速かつ的確に対策を講じてきた。現下の区民に対し、きめ細かな対応を図る必要があると認識している。  
必要な施策を重点的に実施できるよう予算編成する。



2022年度決算は、コロナ禍でも約50億円の黒字になり、区の基金(貯金)は400億以上に。区民のくらしのための施策をもっと積極的に行うことが必要だったのでは。「必要な施策」について、区の判断が問われています。

**【問】「子どもの歯科矯正」の  
保険適用を、国に要望すること  
当面、区として独自助成の検討を**



**【答弁】**保険対象は国が適切に決定しており、拡充を求めることは適当ではない。費用助成は予定していない。

2021年に、子どもの歯科矯正の保険適用を求めた請願が国会で全会一致で「採択」。都議会をはじめ、多くの自治体からも意見書が提出されています。少なくとも、学校の健診で治療が求められた場合は保険適用すべきでは。荒川区も国に要望してほしい。

他に、アパートなどのごみ・駐輪問題、認知症の支援、ひとり親の支援拡充、マイナ保険証について、なども質問しました。次号でも引き続きお知らせします。

# 南千住3丁目の新病院建設が再開

病院建設がストップしていた南千住3丁目の空き地に、再び建築計画の看板が。周辺の方から「どうなるの?」との声もありましたが、いよいよ動き出しそうです。

**取り下げ→再び開設へ** 事業者は医療法人社団メドビュー（大田区）で、敷地805㎡に地上6階建て・104床（26室）を予定。着工は来年5月ですが、施行者は「未定」。病院名は以前の「(仮)荒千病院」から「(仮)東京萬病院」に変更に。



メドビューが運営する東京ちどり病院

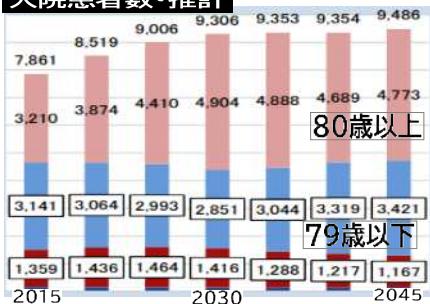
病院新設には都への申請が必要で、メドビューは2018年に120

床の整備希望を提出。2020年に51床で開設許可が出されましたが、コロナ禍の21年に取り下げ、22年に53床増の104床を申請。再び開設許可が出され、今年10月に建築予定の看板が設置されています。

**足りない回復期病床** 診療科目は「リハビリテーション科」と「内科」で、「地域貢献のため回復機能を有する病院が必要」として、全病床を「回復期リハビリ病床(※)」とする予定に。

回復期リハビリ病床は、「区東北部（荒川・足立・葛飾）」全体で1,144床（+診療所113床）ですが、区内には木村病院（南1丁目）の52床（+診療所12床）のみ。区民がリハビリに入院を必要とする際、圧倒的に他区に頼らざるをえないのが実状です。

区東北部の入院患者数・推計



## 在宅復帰に医療確保を

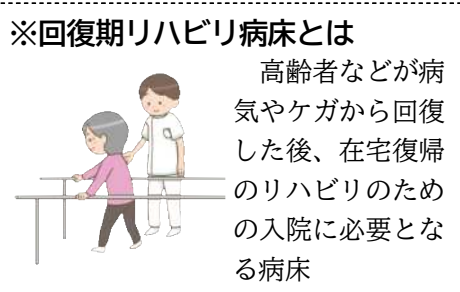
また、都は高齢化により2025年には区東北部の回復期リハビリ病床の必要量は現在の約3倍（3,370床）になると想定しており、さらなる不足も。高齢者が骨折で入院、在宅復帰できない例も多数あり、入院で適切なリハビリを行い在宅復帰できるよう、区として医療の確保・健康の取り組みを求めたい。

### ※回復期リハビリ病床とは

高齢者などが病気やケガから回復した後、在宅復帰のリハビリのための入院に必要なとなる病床



高齢者などが病気やケガから回復した後、在宅復帰のリハビリのための入院に必要なとなる病床



建築地の名称		(仮称)東京萬病院新築計画	
建築地の名称	東京都荒川区南千住3丁目19番2号他2筆	用途	病院
敷地面積	805.02㎡	建築面積	497.06㎡
延べ面積	2,639.06㎡	構造	鉄骨造
基礎工法	杭基礎	高さ	25.53m
高さ	地上6階/地下1階	着工予定	来年5月1日
完了予定	来年7月31日	建築主(住所)	東京都大田区千鳥2丁目39番10号 医療法人社団メドビュー
電話番号	03(3756)2671	設計者(住所)	東京都中央区八丁3丁目12番6号 HFF川田ビルディング6階 株式会社 戸建建築事務所
電話番号	03(5643)2131	施工者(住所)	未定
電話番号	( )		

7月完成は2025年

## 〈法律・生活相談〉

### 12月の定例法律相談日は 14日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して予約して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192



# 常磐線の高架下、通行止めは来年1月から

都市計画道路補助331号線整備の南千住駅高架下工事にともなう通行止めは、来年1月9日(火)～2月16日(金)までの予定になりました。



当初「10月中旬～12月末」の予定でしたが、高架下の工事計画についてJRとつくばエクスプレスの両事業者との協議がなかなかすすまず、2か月程度ずれ込むかたちに。ただし工期を当初の74日→40日に短縮することで、「全体の工事期間には変更はない」としています。



## 2月以降は仲道区道が通行止めに

また、来年2月16日(金)以降も、サントク前～隅田川沿いにぬける「仲道区道」が通行止めとなり、開通まで代替通路を利用することになります。自転車・歩行者は王将前の横断歩道から抜けられますが、自動車は迂回が必要になります。案内表示もされる予定ですがお気をつけ下さい。開通は4年後の2027年4月予定です。

## 12/2～プレミアム付きお買い物券を販売

プレミアム付き区内共通お買い物券の販売が、12月2日(土)10時から始まります。1万2千円分(500円券×24枚)の券を1万円で販売、1人3冊まで購入可能です。



### 直接購入は2か所

① ジョイフル会館1階	南千住1-19-1
② べるぼうと汐入西館・中央通路	南千住8-4-5

はがき・Webの場合は抽せんに、12月15日(金)以降に当選者へ購入引換券を郵送。引換は12月23日(土)～25日(月)13～19時、サンポップマチャ1階です。



### 【はがき】

12月3日(日)～8日(金)必着。  
①住所②氏名③電話番号  
④希望冊数(3冊まで)を記載。  
〒137-8691 日本郵便(株)新東京郵便局 私書箱106号 (株)アテナ内 第21弾プレミアム付き荒川区内共通お買い物券事務局

### 【Web】

12月3日(日)午前0時～8日(金)11時59分まで。



こちらから  
どうぞ

【問合せ】プレミアム付きお買い物券事務局 ☎03 (6634) 1393

# 南千住にあらたに“マイスター”が誕生

10月の産業功労表彰で、高い技術・技能をもった「マイスター(※)」として、南千住で革製品製造をしている梅田皮革工芸さんが表彰されました。南千住地域では7人目。

## ※マイスターの条件

- ・職歴25年以上
- ・資格を有しているなど、技術・技能が卓越している
- ・全技運マイスター、高度熟練技能者に表彰されている など



工房を切り盛りする寺岡さん

**ランドセル 細部まで再現** 梅田皮革工芸さんは、使い終わったランドセルを約1/4のサイズに加工した「ミニランドセル」を作っています。一般的な方法とは違い、ランドセルをパーツごとに分解し、そこから切り出した部分

を使うことでキズや汚れもそのままに、金属部品やファスナー、飾りもそのまま使用し、内側など細部まで再現しています。

**出産後も好きなことを続けたい** 店主の寺岡さんは、もともとと鞆製造の仕事で「朝から夜まで働いてもまだ働けるくらい」楽しかったそう。出産を機にお店を辞め、大量生産からひとりでのものづくりに。メディアでも取り上げられ「女性だから」という面もあったかも、と話します。女性の起業がまだまだ難しい日本社会です。

出産や子育てで好きな仕事を続けられなくなっても、自分の工房を立ち上げ好きなことにまい進していく姿は、がんばる女性を勇気づけるものだなあと感じます。マイスターの活躍の場や販路を広げる支援など、起業する人にとっても魅力的な区に、女性のものづくりを応援したい。



飾ってもかわいいサイズです



ポケットなど細部まで再現

ランドセルを買ってくれた祖父母に贈る方も多いそう。梅田皮革工芸さんのHPはこちら ↓



## 都営住宅の地元割当の募集があります

対象は右の2か所。

2人以上 (2DK)	南千住六丁目第2 (南千住6-40)	1戸
	町屋六丁目第二 (町屋6-37)	1戸

**申込書配布** 11月30日(木)まで

区役所1階総合案内・区民事務所・ふれあい館にて

**申込み締切** 用紙に記入し郵送、12月1日(金)消印有効

**抽選日** 12月18日(月) 抽選結果は申込者へ12月20日頃発送



申込みのお手伝いもします。ご相談下さい

**ご意見・ご質問頂きました** ○インフル予防接種「子どもへの補助」や「高齢者の無料化」を求める署名を昨年取組んで区に提出、今年のインフル流行のなかで各方面からも署名や要望が寄せられています。区議会11月会議でも他の会派からも要望が出されました。いよいよ、子どもたちへの補助の機運も高まっています。住民の声で政治が動くことを少しずつでも実現していきたいと思えます。○区民アンケートから…「荒川区はなんとなく活気がありません。台東区、足立区に負けています。区長に変わってほしい」荒川区と区民の元気応援にがんばります。

